

学校教育目標 未来に向かって力強く生きる ひとみ輝く 和土っ子の育成  
～ やさしい子：やさしいっばい かしこい子：かいっばい たくましい子：やる気っばい ～



# 和土小だより

〒339-0033 さいたま市岩槻区黒谷1 3 5 3番地 TEL048-798-0208 / FAX048-798-8730

学校 Web ページ：<https://wado-e.saitama-city.ed.jp/> Eメール：[wado-e@saitama-city.ed.jp](mailto:wado-e@saitama-city.ed.jp)

さいたま市立和土小学校  
令和8年4月28日（火）  
5月号

児童数 139名

## 自分を大切に、相手を大切に学び合う学校

校長 中野尾 奈都江

和土小の校庭は、若葉の緑でいっぱいです。春風が気持ちよく木の葉を揺らし、中庭のネモフィラやサクラソウも、日を浴びて可憐な花を咲かせています。藤棚の下のベンチは、3月に工事をして、新しくなりました。

1・2年生の生活科や、3年生以上の理科の観察、そして業間休みや昼休みには、子どもたちがベンチでホッとひと休みすることでしょう。薄紫色の藤の花房と、青空のコントラストはとても綺麗です。早いもので、子ども達が新しい学年になり、約3週間がたちました。

4月15日（水）の1時間目に「1年生と仲良くする会」を体育館で行いました。昨年度の後期代表委員の子ども達が、司会や挨拶を役割分担して、会を進行していました。カラフルで大きなお花紙の花のアーチは、4年生が3学期に一生懸命に作りました。手作りの花のアーチをくぐり、1年生は6年生と手をつないで入場しました。縦割りグループで「自己紹介・山手線ゲーム」や、「和土小クイズ」をして、1年生を大歓迎しました。広い体育館で、異年齢の縦割りグループでそれぞれ小さな輪を作り、手をパチパチたたいて、お題のテーマで「山手線ゲーム」をする様子は、微笑ましかったです。「1年生と仲良くなりたい」「喜んでもらいたい」という気持ちが、体育館にあふれていました。春は、人と仲良くなるチャンスが多い季節です。

本校コミュニティ・スクールテーマ「明るく 楽しく 元気よく あいさつができる 和土っ子」にあるとおり、「和」をつくるきっかけ、仲良くなるきっかけは「あいさつ」です。この和土地域は、学校・家庭・地域みんなで、あいさつや笑顔を気軽に交わせる、温かい地域だと思います。私が朝の登校指導で、校庭側の門に立っていると、地域の皆様が挨拶をしてくださいます。私も、自転車登校の中学生や高校生、通勤の方にも「おはようございます」と声をかけています。自分から朝のあいさつをすると、とても清々しい気持ちになりますし、あいさつが返ってくると、朝から嬉しくなります。

さて、和土小の階段は、一段一段に、見た人が「スマイル」になる言葉が貼ってある「スマイル階段」です。子ども達の手作りの文字をみると、階段を上がるごとに元気になります。毎日、和土小がスマイルであふれるといいなと思っています。本校の目指す学校像のひとつである「自分を大切に、相手を大切に学び合う学校」の実現に向けて、温かい人間関係を育む場としての学級で、子ども達の「じっくり学ぶ」探求心、「まずは自分でやってみる」チャレンジ精神を尊重し、「多様な他者と協働する学び」を推進します。

結びに、保護者の皆様・地域の皆様のご協力のもと、令和8年度が順調に始まることができましたことに改めて感謝申し上げます。大型連休では休養をしっかりとられて、風薫る5月、心身ともに爽快にお過ごしください。



中庭の藤棚とベンチ